

平成29年度モニタリング調査分析機関報告データ

生物

平成29年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査
 調査媒体：生物(pg/g-wet)
 地方公共団体：兵庫県
 調査地点：昆陽池（伊丹市）
 調査生物：カワウの卵（卵黄）

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	14,800,000	※23	※68
[1-1] モノクロロビフェニル類	34	1	3
[1-2] ジクロロビフェニル類	200	4	12
[1-3] トリクロロビフェニル類	620,000	5	15
[1-4] テトラクロロビフェニル類	1,800,000	3	9
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）	390	0.7	1.9
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル（#81）	1,300	0.6	1.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	3,700,000	3	9
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）	400,000	0.8	2.1
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#114）	45,000	0.9	2.2
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#118）	1,600,000	0.9	2.7
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#123）	27,000	0.6	1.5
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#126）	3,800	0.8	2.0
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	5,800,000	3	9
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#156）	210,000	0.9	2.3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）	41,000	1	3
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）	100,000	0.8	2.1
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）	420	0.7	1.9
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	2,400,000	1	3
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル（#170）	320,000	1	4
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）	890,000	1	3
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）	17,000	0.9	2.3
[1-8] オクタクロロビフェニル類	480,000	1	3
[1-9] ノナクロロビフェニル類	36,000	1	3
[1-10] デカクロロビフェニル	8,700	0.8	2.1
[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）	24,000	1.3	3.9
[11] HCH類	18,000	※3.9	※11
[11-1] α-HCH	560	1	3
[11-2] β-HCH	17,000	1	3
[11-3] γ-HCH（別名：リンデン）	140	1	3
[11-4] δ-HCH	30	0.9	2.3
[14] ポリプロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）	43,000	※134	※347
[14-1] テトラプロモジフェニルエーテル類	7,000	6	16
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラプロモジフェニルエーテル（#47）	6,400	6	16
[14-2] ペンタプロモジフェニルエーテル類	5,700	5	12
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタプロモジフェニルエーテル（#99）	1,400	5	2
[14-3] ヘキサプロモジフェニルエーテル類	10,000	7	17
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサプロモジフェニルエーテル（#153）	4,500	7	17
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサプロモジフェニルエーテル（#154）	4,400	5	13
[14-4] ヘプタプロモジフェニルエーテル類	8,100	8	2
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタプロモジフェニルエーテル（#175）及び[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタプロモジフェニルエーテル（#183）の合計値	220	8	22
[14-5] オクタプロモジフェニルエーテル類	12,000	8	20
[14-6] ノナプロモジフェニルエーテル類	160	20	50
[14-7] デカプロモジフェニルエーテル	260	80	10
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）	21,000	4	12
[16] ペルフルオロオクタタン酸（PFOA）	1,100	4	12
[17] ペンタクロロベンゼン	3,900	1	4
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン類	26,000	※27	※71
[19-1] α-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン	26,000	9	24
[19-2] β-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン	nd	9	23
[19-3] γ-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン	79	9	24

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	7,300	※12	※33
[20-1] モノ塩化ナフタレン類	24	2	6
[20-2] ジ塩化ナフタレン類	tr(4)	2	5
[20-3] トリ塩化ナフタレン類	30	2	5
[20-4] テトラ塩化ナフタレン類	3,700	2	5
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類	2,400	1	3
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類	1,100	1	3
[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類	6	1	3
[20-8] オクタ塩化ナフタレン	nd	1	3
[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類	360	※13	※40
[22-1] ペンタクロロフェノール	140	12	36
[22-2] ペンタクロロアニソール	220	1	4
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	930,000	※1,000	※2,700
[23-1] 塩素化デカン類	34,000	200	500
[23-2] 塩素化ウンデカン類	320,000	300	800
[23-3] 塩素化ドデカン類	480,000	300	900
[23-4] 塩素化トリデカン類	100,000	200	500

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

平成29年度モニタリング調査分析機関報告データ

生物

平成29年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査
 調査媒体：生物(pg/g-wet)
 地方公共団体：兵庫県
 調査地点：昆陽池（伊丹市）
 調査生物：カワウの卵（卵白）

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	37,000	※23	※68
[1-1] モノクロロビフェニル類	nd	1	3
[1-2] ジクロロビフェニル類	nd	4	12
[1-3] トリクロロビフェニル類	3,800	5	15
[1-4] テトラクロロビフェニル類	8,300	3	9
[1-4-1] コブラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）	tr(1.6)	0.7	1.9
[1-4-2] コブラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル（#81）	1.7	0.6	1.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	11,000	3	9
[1-5-1] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）	1,200	0.8	2.1
[1-5-2] コブラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#114）	93	0.9	2.2
[1-5-3] コブラナーPCBのうち 2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#118）	3,700	0.9	2.7
[1-5-4] コブラナーPCBのうち 2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#123）	49	0.6	1.5
[1-5-5] コブラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#126）	3.4	0.8	2.0
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	11,000	3	9
[1-6-1] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル（#156）	230	0.9	2.3
[1-6-2] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）	44	1	3
[1-6-3] コブラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）	90	0.8	2.1
[1-6-4] コブラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）	nd	0.7	1.9
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	2,800	1	3
[1-7-1] コブラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル（#170）	380	1	4
[1-7-2] コブラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）	750	1	3
[1-7-3] コブラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）	8.2	0.9	2.3
[1-8] オクタクロロビフェニル類	320	1	3
[1-9] ノナクロロビフェニル類	15	1	3
[1-10] デカクロロビフェニル	2.2	0.8	2.1
[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）	63	1.3	3.9
[11] HCH類	520	※3.9	※11
[11-1] α-HCH	7	1	3
[11-2] β-HCH	510	1	3
[11-3] γ-HCH（別名：リンデン）	tr(1)	1	3
[11-4] δ-HCH	tr(1.7)	0.9	2.3
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）	nd	※134	※347
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	32	6	16
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル（#47）	32	6	16
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	12	5	12
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル（#99）	tr(5)	5	2
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	tr(11)	7	17
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#153）	nd	7	17
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#154）	tr(7)	5	13
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	nd	8	2
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#175）及び[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#183）の合計値	nd	8	22
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	nd	8	20
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	nd	20	50
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	nd	80	10
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）	300	4	12
[16] ペルフルオロオクタタン酸（PFOA）	24	4	12
[17] ペンタクロロベンゼン	12	1	4
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン類	170	※27	※71
[19-1] α-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	170	9	24
[19-2] β-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	9	23
[19-3] γ-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd	9	24

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	nd	※12	※33
[20-1] モノ塩化ナフタレン類	nd	2	6
[20-2] ジ塩化ナフタレン類	nd	2	5
[20-3] トリ塩化ナフタレン類	nd	2	5
[20-4] テトラ塩化ナフタレン類	5	2	5
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類	tr(1)	1	3
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類	tr(1)	1	3
[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類	nd	1	3
[20-8] オクタ塩化ナフタレン	nd	1	3
[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類	tr(20)	※13	※40
[22-1] ペンタクロロフェノール	tr(19)	12	36
[22-2] ペンタクロロアニソール	tr(1)	1	4
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	8,400	※1,000	※2,700
[23-1] 塩素化デカン類	tr(400)	200	500
[23-2] 塩素化ウンデカン類	5,300	300	800
[23-3] 塩素化ドデカン類	2,700	300	900
[23-4] 塩素化トリデカン類	nd	200	500

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。